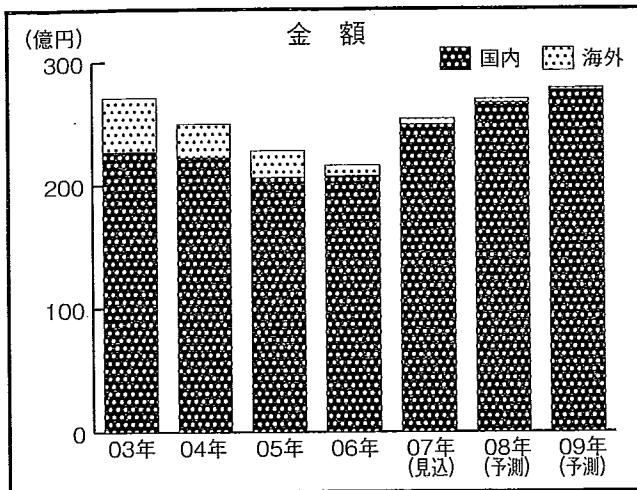
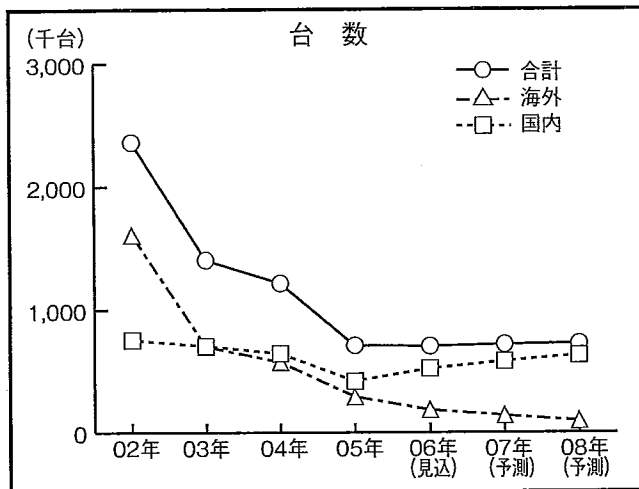


携帯情報機器 (PDA + 電子手帳)



《国内》

- 1) スマートフォンは、2006年～2009年にかけて、ビジネスパーソンを主体とした個人ユーザーの需要が先行するが、2006年～2008年は従来PDAからの乗換えが並行するため、スマートフォン需要全てが純増になるのは2009年以降と予測した。
- 2) 法人需要は「社員からの導入要望」と「導入価値の見極め」が揃う2009年から本格的な導入が開始されると予測した。
- 3) 従って、台数は2008年前年比111.5%、2009年同108.6%と控えめな伸長になり、2010年を境に急伸すると予測した。



《海外》

- 1) 海外（輸出）に占める機種は、従来からある電子手帳（通信・通話機能なし）であり、それゆえに通信・通話機能のPDAに需要が急激にシフトする。従って、2008年、2009年ともに急減すると予測した。

《技術動向》

- 1) スマートフォンは、携帯電話の「通話が出来て、小型で片手でも扱え、どこでも使える」特長と、PDAの「超小型PCに近くビジネスでも使える情報の豊富さと大画面で扱いやすい」特長とを備えた製品として新たなユーザーを獲得すると期待されている。
- 2) しかし、両特長を備えた商品とするには、「OS」「高速通信環境」「大画面にも関わらず片手で扱える操作性」「キーボード等入力環境の整備」「高精細な表示画面」「PCとの親和性・連動性」「高いセキュリティ」など、従来よりも「使い易さ実現に向けた、はるかに高い技術」が要求される。これらを実現化したユニークな商品が各メーカー、各キャリアから続々と発売されているが、定番と言える技術が確立していないだけに、デファクトスタンダード獲得に向けた技術開発が展開される。

(千台、百万円、%)

出荷		2003年 (平成15年)	2004年 (平成16年)	2005年 (平成17年)	2006年 (平成18年)	2007年見込 (平成19年)	2008年予測 (平成20年)	2009年予測 (平成21年)
国内	台数	753	705	643	418	520	580	630
	前年比	90.9	93.6	91.2	65.0	124.4	111.5	108.6
	金額	22,663	22,208	20,586	20,690	24,860	26,600	27,600
	前年比	91.5	98.0	92.7	100.5	120.2	107.0	103.8
海外	台数	1,608	700	573	291	182	138	95
	前年比	112.4	43.5	81.9	50.8	62.5	75.8	68.8
	金額	4,398	2,740	2,178	876	460	320	220
	前年比	60.0	62.3	79.5	40.2	52.5	69.6	68.8
合計	台数	2,361	1,405	1,216	709	702	718	725
	前年比	104.5	59.5	86.5	58.3	99.0	102.3	101.0
	金額	27,061	24,948	22,764	21,566	25,320	26,920	27,820
	前年比	84.3	92.2	91.2	94.7	117.4	106.3	103.3